

市議会だより おおだ

No. 79

2025(令和7)年4月24日発行

- ❁ 令和7年度当初予算 2
- ❁ 一般質問に9人 7
- ❁ 常任委員会報告 12
- ❁ 特別委員会中間報告 13
- ❁ 視察報告 15

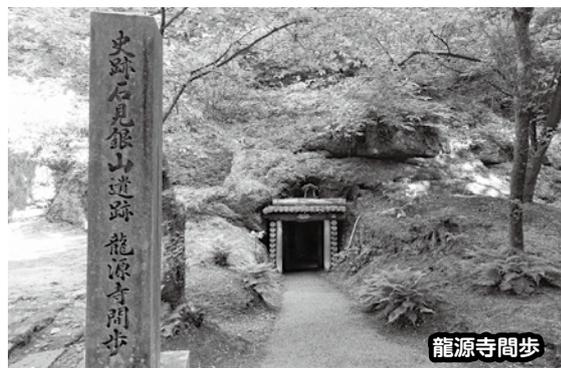
表紙の写真
長久の桜 (胡摩田弘孝議員撮影)

「子どもたちの笑顔があふれ、みんなが夢を抱けるまち“おおだ”」
の実現に向け、**当初予算決まる**

可決

賛成多数

(対前年度比7.6%増)



龍源寺間歩

世界遺産登録20周年・石見銀山発見
500年記念事業 **6,374万円**

「石見銀山遺跡」が世界遺産登録20周年及び発見500年を迎える令和9年に向け、魅力発信の強化や観光誘客のための取り組みを実施



教育ICT推進事業
2億1,683万円

情報教育の充実を図るため、教職員へのサポート体制を整備し、児童生徒用のタブレット端末や電子黒板、学校ネットワーク等の管理

**R7当初予算
特徴的な取り組み**



完成イメージ

おおだ子育てにかかる
総合支援拠点施設整備事業
2億4,730万円

全ての妊婦・子育て世帯がいつでも安心して相談できる支援体制を構築するため「総合支援拠点」の整備に向けた実施設計及び用地購入



完成イメージ

隣保館新築整備事業
4億5,865万円

地域社会全体における福祉向上や人権啓発の住民交流のための拠点施設である、大田市隣保館の別地建替えに向けた建設工事等

3月定例市議会

2025(令和7)年
2月26日(水)～3月18日(火)

令和7年度
一般会計
当初予算

259.8億円

第2次大田市総合計画 施策体系からピックアップ

★ 産業づくり〈多様で活力ある「産業」をつくる〉

大田市観光施設 改修事業	1億 2,188万円	安全・安心な施設運営を行うため、旧三瓶温泉スキー場リフトの解体工事、三瓶温泉泉源の現況調査、山の駅さんべの送水設備設置等を実施する
農業経営発展 支援事業	1,323万円	次世代を担う農業者となることを志向する者に対し、就農後の経営発展のために必要な機械・施設の導入等の取り組みを支援する

★ 豊かな心づくり〈ふるさとを愛する「豊かな心」をつくる〉

大田小学校 整備事業	1億 7,275万円	大田統合小学校の整備に向け、新校舎の実施設計を行う
学校給食費 無償化事業	3,657万円	子育て世帯の保護者(幼稚園、小学校、中学校)への負担軽減を目的として、学校給食費を3カ月間に限り無償とする

★ 暮らしづくり〈だれもが住みよい「暮らし」をつくる〉

保育所等副食費 無償化事業	432万円	物価高騰が長期化する中、子育て世帯の保護者(市内の保育所、認定こども園等)への負担軽減を目的として、副食費を3カ月間に限り無償とする
医療・介護・保育施設等 物価高騰対策応援金 支給事業	2,127万円	エネルギー価格・物価高騰の影響により費用負担が増大している医療・介護・保育施設等の運営事業者等に対し、応援金を支給する

★ 都市基盤づくり〈くらしや交流を支える「都市基盤」をつくる〉

空き家対策事業	1,695万円	老朽化が進み危険な状態にある空家等の除却費用の補助、特定空家等の略式代執行による除却工事、令和8年度に「大田市空家等対策計画」を改定するための実態調査を行う
大田市駅前駐輪場 改修事業	1,900万円	駅利用者の安全確保と利便性向上を図るため、駅前駐輪場の改修工事を行う

★ 持続可能なまちづくり〈協働・共創により「持続可能なまち」をつくる〉

総合計画・総合戦略 策定事業	1,059万円	令和9年度を始期とする「第3次大田市総合計画」及び「第3期大田まち・ひと・しごと創生総合戦略」の策定に向け、ワークショップ等を開催する
大田葬斎場 長寿命化改修事業	2億 6,840万円	公共施設適正化の観点から、市内3か所の葬斎場(大田、温泉津、仁摩)を大田葬斎場に集約するため、施設の長寿命化に向けた改修工事を行う

3月定例会で審議された
その他の内容

令和6年度補正予算

【全会一致・原案可決】

▼令和6年度一般会計補正予算

《主な内容》

- ・除雪事業 2,050万円
2月下旬の度重なる寒波と大雪の影響により、除雪費用のさらなる追加補正を行うもの



除雪事業

・畜産経営持続支援事業

3,779万円

飼料価格の高止まりにより、厳しい経営状況の続く畜産農家に対して、安定的な畜産経営を図るため補助交付金を交付するもの

・学校給食費負担軽減事業

350万円

物価上昇により、不足額が生じたため補正するもの

・消防車両等更新整備事業

368万円

救急活動で使用する自動体外式除細動器が、経年により使用不能となったことから更新整備するもの



自動体外式除細動器

新設条例

【賛成多数・原案可決】

▼大田市市長、副市長及び教育長の給与の特例に関する条例制定

新庁舎建設に係る財源確保に向け、市長、副市長及び教育長の給与の減額を実施するため、「大田市市長、副市長及び教育長の給与に関する条例」の特例を定めるもの

【賛成多数・原案可決】

▼大田市職員の給与の特例に関する条例制定

新庁舎建設に係る財源確保に向け、職員給与の減額を実施するため、「大田市職員の給与に関する条例」及び「大田市水道企業職員の給与の種類及び基準を定める条例」の特例を定めるもの

議員提出案件

【全会一致・原案可決】

▼大田市議会の個人情報保護に関する条例の一部を改正する条例制定

「行政手続きにおける特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律」の一部改正並びに「刑法等の一部を改正する法律」及び「刑法等の一部を改正する法律」の施行に伴う関係法律の整理等に関する法律」の施行に伴い、所要の改正を行うもの

人事案件

【全会一致・同意】

▼副市長の選任につき同意を求めること

船木三紀夫副市長の任期が、本年3月31日をもって満了のため、同氏を再任することについて同意を求めたもの。任期は4年



ふな き み き お
船木三紀夫
副市長

1月臨時市議会

1月28日
開催



全会一致

令和6年度一般会計
補正予算

1億8,538万円

電力・ガス・食料品等価格高騰
緊急支援給付金給付事業

長期化するエネルギー・食料品価格等の物価高騰による負担増を踏まえ、家計への影響が大きい低所得世帯(住民税非課税世帯)に対し、給付金を支給するもの

◇ 1月臨時会提出議案等賛否一覧表

議案名	議員名等	議決結果	賛成	反対等	小川和也	伊藤康浩	柿田賢次	清水好	宮脇康郎	和田章一郎	根宜和之	森山幸太	胡摩田弘孝	石田洋治	松村信之	小林太	月森和弘	塩谷裕志	石橋秀利	河村賢治	
■市長提出議案																					
議案第353号 令和6年度大田市一般会計補正予算(第7号)		可決	15:0		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—

※定数18名(現員16名)、うち議長(河村賢治)は採決に加わりません

※○は賛成、●は反対等(反対、継続審査、態度保留等々)

◇ 3月定例会提出議案等賛否一覧表

議案名	議員名等	議決結果	賛成	反対等	小川和也	伊藤康浩	柿田賢次	清水好	宮脇康郎	和田章一郎	根宜和之	森山幸太	胡摩田弘孝	石田洋治	松村信之	小林太	月森和弘	塩谷裕志	石橋秀利	河村賢治	
■市長提出議案																					
議案第354号 令和7年度大田市一般会計予算		可決	14:1		○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第355号 令和7年度大田市国民健康保険事業特別会計予算		可決	14:1		○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第356号 令和7年度大田市国民健康保険診療所事業特別会計予算		可決	15:0		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第357号 令和7年度大田市後期高齢者医療事業特別会計予算		可決	14:1		○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第358号 令和7年度大田市介護保険事業特別会計予算		可決	14:1		○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第359号 令和7年度大田市簡易給水施設事業特別会計予算		可決	15:0		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第360号 令和7年度大田市大田市駅周辺土地区画整理事業特別会計予算		可決	14:1		○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第361号 令和7年度大田市水道事業会計予算		可決	14:1		○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第362号 令和7年度大田市下水道事業会計予算		可決	15:0		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第363号 令和7年度大田市病院事業会計予算		可決	14:1		○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第364号 令和6年度大田市一般会計補正予算(第8号)		可決	15:0		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第365号 令和6年度大田市国民健康保険事業特別会計補正予算(第5号)		可決	15:0		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第366号 令和6年度大田市国民健康保険診療所事業特別会計補正予算(第2号)		可決	15:0		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第367号 令和6年度大田市後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第3号)		可決	15:0		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第368号 令和6年度大田市介護保険事業特別会計補正予算(第5号)		可決	15:0		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第369号 令和6年度大田市簡易給水施設事業特別会計補正予算(第3号)		可決	15:0		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第370号 令和6年度大田市大田市駅周辺土地区画整理事業特別会計補正予算(第3号)		可決	15:0		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第371号 令和6年度大田市水道事業会計補正予算(第3号)		可決	15:0		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第372号 令和6年度大田市下水道事業会計補正予算(第3号)		可決	15:0		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第373号 令和6年度大田市病院事業会計補正予算(第4号)		可決	15:0		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第374号 大田市市長、副市長及び教育長の給与の特例に関する条例制定について		可決	13:2		○	○	●	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第375号 大田市職員の給与の特例に関する条例制定について		可決	9:6		○	●	●	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	—
議案第376号 大田市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用に関する条例の一部を改正する条例制定について		可決	15:0		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第377号 大田市職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例制定について		可決	15:0		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第378号 大田市一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例制定について		可決	15:0		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—

議案名	議員名等	議決結果	賛成	反対	小川和也	伊藤康浩	柿田賢次	清水好	宮脇康郎	和田章一郎	根宜和之	森山幸太	胡摩田弘孝	石田洋治	松村信之	小林太	月森和弘	塩谷裕志	石橋秀利	河村賢治	
																					対等
議案第379号 大田市職員の勤務時間に関する条例の一部を改正する条例制定について	可決	15:0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第380号 大田市職員の休日及び休暇に関する条例の一部を改正する条例制定について	可決	15:0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第381号 大田市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例制定について	可決	15:0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第382号 大田市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例制定について	可決	15:0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第383号 大田市地域包括支援センターの人員及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例制定について	可決	15:0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第384号 大田市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例制定について	可決	15:0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第385号 大田市指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例制定について	可決	15:0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第386号 大田市指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例制定について	可決	15:0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第387号 大田市指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例制定について	可決	15:0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第388号 大田市国民健康保険条例の一部を改正する条例制定について	可決	14:1	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第389号 大田市企業立地奨励条例の一部を改正する条例制定について	可決	15:0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第390号 大田市道の駅「ごいせ仁摩」の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例制定について	可決	15:0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第391号 大田市移動等円滑化のために必要な特定公園施設の設置に関する基準を定める条例の一部を改正する条例制定について	可決	15:0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第392号 大田市手数料条例の一部を改正する条例制定について	可決	15:0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第393号 大田市水道事業の布設工事監督者及び水道技術管理者の資格基準等を定める条例の一部を改正する条例制定について	可決	15:0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第394号 大田市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例制定について	可決	15:0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第395号 大田市非常勤消防団員に係る退職報償金の支給に関する条例の一部を改正する条例制定について	可決	15:0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第396号 大田市立図書館の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例制定について	可決	15:0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第397号 大田市病院事業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部を改正する条例制定について	可決	15:0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第398号 大田市農機具保管施設の設置及び管理に関する条例を廃止する条例制定について	可決	15:0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第399号 辺地に係る公共的施設の総合整備計画の策定について	可決	15:0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第400号 市道路線の変更について	可決	15:0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第401号 調停の成立について	可決	15:0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第402号 令和6年度大田市一般会計補正予算(第9号)	可決	15:0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第403号 副市長の選任につき同意を求めることについて	同意	15:0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
■議員提出議案																					
議案第404号 大田市議会の個人情報の保護に関する条例の一部を改正する条例制定について	可決	15:0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—

※定数18名、うち議長(河村賢治)は採決に加わりません
 ※○は賛成、●は反対等(反対、継続審査、態度保留等々)

いっぱん質問



市政に対する一般質問は、3月3日、4日に行われ、9人の議員が執行部の考えをたどしました。質問と答弁の要旨は次のとおりです。掲載する質問事項は1人1議題とし、その他の質問項目があった場合は、質問項目のみを掲載しています(内容は、ホームページ(<https://www.city.oda.lg.jp/>)、QRコードで閲覧できます)。今後、市議会に関する情報を大田市公式LINEで発信予定です。



▲第49回石東駅伝競走大会兼第9回石見銀山ロードレース大会 (3月9日 大田市内)

不動産の 無償譲渡の理由は

市有財産処分利活用検討委員会
において払下げの方向性を確認



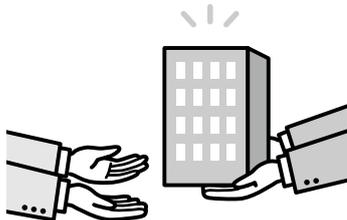
質問動画

伊藤 康浩 議員



及び管理に関する条例の一部を改正する条例を議会に上程し、議了をいただき、指定管理者から払下げ申請書の提出を受け、払下げの契約を締結した。

払下げの金額は、大田市普通財産売却要綱により、仮の固定資産評価額と家屋解体経費を差し引いた額に所有権移転登記などにかかる費用を足し、算出をしている。



質問 大田市が所有していた不動産について、売買ではなく、大田市に1円も入らない無償譲渡とし、国には数百万円の法人税を納めるような大田市に利益のない処理を行った理由及び法令上、必要とされている議決を行わなかった理由について問う。

答弁 公共施設適正化の観点から、当該施設の指定管理を受けていた事業者に対し、施設の払下げについて打診を行い、市有財産処分利活用検討委員会において払下げの方向性を確認した。その後、当該指定管理者から施設の払下げについて了承を得て、2回目の市有財産処分利活用検討委員会において払下げを行うことを確認し、設置

- 伊藤議員その他の質問項目
- ・ 特別支援学級への不適切な対応
 - ・ 決算監査報告内にあった不適切な会計処理
 - ・ 大田市役所職員の処分
 - ・ 大田市立病院の不適切な対応

大田市日本遺産 推進協議会の取り組みは

日本遺産の魅力を発信するべく
事業に取り組んでいる



質問動画

しみず この
清水 好 議員

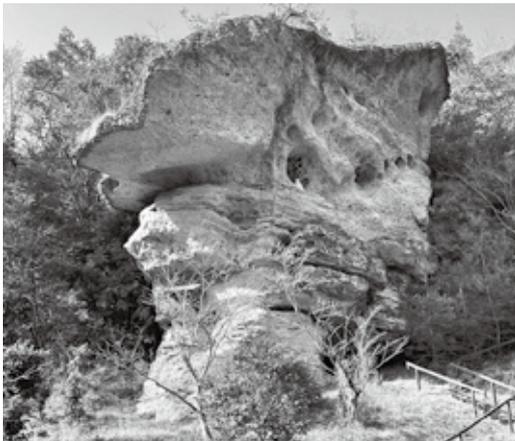


などによる情報発信事業、説明するための看板設置や、公開活用のための安全対策を行う施設整備事業等、目的別に4つの柱を掲げ、各種事業を進めている。

②今年度事業としては、ツーリズムEXPOや、日本遺産フェスティバル、日本遺産の日PRイベントなどに参加、PR活動に取り組んでいる。

質問 火山をテーマとして日本遺産「石見の火山」が伝える悠久の歴史が認定されている。しかし、市民の認知度は6割にも満たず、もっと広く知ってもらうことが必要だと感じている。
令和2年度に設立した大田市日本遺産推進協議会について伺う。
①どのような事業、活動をしているか
②令和6年度は、どのような事業を行ったか

答弁 ①事業についてはガイド養成に取り組む人材育成事業、日本遺産講座やツアー造成のためのワークショップ、構成文化財を活用した取り組みを行う団体への支援を行う普及啓発事業、ウェブサイトやパンフレット



▶鬼村の鬼石

施政方針は

みんなが幸せに暮らせる
まちづくり



質問動画

まつむら のぶゆき
松村 信之 議員



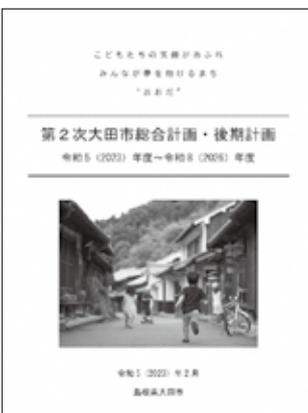
また、新年度より官民連携による新しい人の流れづくりモデル構築事業にも取り組む。

②定員適正化計画に基づき職員数の適正化に取り組んできたが、目標値より27人少ない状況。新たに策定した定員管理計画に基づき、計画的な職員採用、定年延長や再任用なども考慮し、適正な人員確保と組織体制整備に取り組む。

③大型のプロジェクトも、次世代につながるための投資であり、基盤整備である。市民、民間事業者がこの基盤を活用することにより、地域が活性化し、明るい未来につながると期待している。

質問 ①人口減少問題
新年度は「人の流れ」居住対策の構築を進めるとあるが、各種施策とどの様に連携され、総合的に取り組むのか伺う。
②人材確保
市内企業だけでなく、市役所職員の確保も大変困難な中、定員管理の現状や課題、今後の取り組みについて伺う。
③将来像
大型な建設プロジェクトを手掛けている中で、10年後の目指す将来像を伺う。

答弁 ①移住定住、雇用の拡大、子育て支援、教育環境の充実など、様々な分野において施策を同時に展開する。



▲第2次大田市総合計画

「大田市地域防災計画」は

防災知識の普及啓発、
防災教育の推進を図る



質問動画

ごまだひろたか
胡摩田弘孝 議員



発災当初は公助における対応には限りがあり、自助、共助ができる人づくりの対策も重要であることから、引き続き、自治会などへの防災研修会において市民の防災意識高揚をはかることや関係機関との協力を推進する。

質問 当市では、市民の生命、身体及び財産を守るため、大田市における災害防止や被害軽減、災害復旧のための施策に関する基本的事項を、総合的に定める「大田市地域防災計画」を策定しているが、①防災上の課題や考え方②防災意識の普及・啓発について伺う。

答弁 ①大田市地域防災計画は、人命最優先で防災・減災対策を行う方針としている。計画の推進については、初動体制の確立、生命の確保、安全の確保、生活の安定及びボランティア対策、この5点を最重要災害対策項目として掲げている。中でも災害予防対策を重点に置き、大田市で想定される災害及びこれまでに発生した災害を教訓に対策することとしている。特に

②現在、自主防災組織は、設置届を提出した団体と、自治会等で自主的に活動を展開している団体を合わせ79団体が活動している。災害発生時は、人命を守るため、まずは迅速な避難が必要不可欠となり、その対応を共助として担っているのが自主防災組織である。育成、強化が重要であることや既存の組織の高齢化、担い手不足などがあり、支援の在り方についても工夫する必要がある。



▲島根県西部地震被害による修繕の様子

公共施設適正化 及び 施設改修・修繕対策の進捗は

施設の状態等に応じ、予算
措置と安全対策を講じる



質問動画

かきだ けんじ
柿田 賢次 議員



利用を廃止した施設もあり、こうした施設を含めると合計90施設、12.77%の削減率となる。

今後の取り組みとして、今ある課題を踏まえ、公共施設の必要性の検証と効率的な配置を目指し、削減率の算出方法の再検討や見直しを行う。

令和5年度に、大田市公共施設改修及び修繕対策優先度判定委員会を立ち上げ、施設の状態等に応じ、優先度判定を行い、必要な予算措置と安全対策を講じている。

質問 公共施設適正化計画に基づき、公共施設の総延床面積30%以上削減目標を掲げ、2016年から2045年を5期間に分け計画されているが、進んでいない状況である。また、来年度までの3年間、緊急性の高い公共施設を優先的に改修・修繕事業について伺う。

答弁 令和6年度末の削減目標は12%であるのに対し、施設の解体や民間への移管等により、合計58施設、2万2,255㎡、8.55%の削減率となる見込みである。実際には既に



▲労働福祉会館解体の様子

防犯まちづくりの 取り組みは

大田市防犯協力会や警察と
協議しながら実施する



質問動画

いしだ ようじ
石田 洋治 議員



170名が登録、車両150台が認可されている。各地域では、歳末警戒や登下校時の巡回パトロール、立哨での見守り活動が取り組まれている。

②設置費用が高額で、設置後の維持費の負担もあり、補助金制度の創設は難しいが、設置手続きや設置場所などの相談には対応していきたい。

③少子高齢化、人口減少が進む中で、防犯ボランティアなどの確保が課題である。大田市生活安全条例に基づく取り組みを継続し、警察とも連携して、犯罪抑止につながる有効な情報を市民に発信していく。



▶市内小学校付近の防犯カメラ

石田議員その他の質問項目

・GIGAスクール端末の更新

答弁 ①大田警察署沿岸協力会、防犯協力会、大田ライオンズクラブから寄贈を受け、市内59か所で70台を設置している。青パト隊は、17団体を

質問 全国的には、凶悪な強盗事件などが相次ぎ、住民生活を守る防犯対策に関心が高まっている。しかし、防犯活動の担い手不足が喫緊の課題であり、その対策としては、防犯の抑止力につながる防犯カメラの設置は効果的と考える。以下3点について伺う。

①防犯カメラの市内設置状況及び青パト隊等地域の取り組み状況

②自治会への防犯カメラの設置支援

③今後の大田市の防犯対策、防犯まちづくりの取り組み

地域での暮らしを支える 訪問介護への支援を

訪問介護サービス確保対策
事業を実施している



質問動画

みやわき やすろう
宮脇 康郎 議員



定事業所加算の取得状況などが影響するが、訪問介護事業単体で見ると、ほとんどの事業所が前年と比較し、減収と聞いている。

②訪問介護事業所の実態を適切に把握するとともに、交通費などの移動にかかるコストを適正に評価するよう、市長会を通じて国に要望していく。

③現在、訪問介護サービス確保対策事業を実施しており、令和7年度よりこの事業を拡充し、1件当たりの補助単価を800円に増額する予定である。

質問 昨年4月から訪問介護の基本報酬が引き下げられた。これをうけ、報酬引き下げ撤回と国庫負担の引き上げを求める請願が出され、県議会や県下12市町村で採択され、意見書が提出された。以下について伺う。

①介護報酬の引き下げが市内事業所に与えている影響

②国に対し、基本報酬を元に戻すよう働きかけられるべきと考えるが、その所見

③訪問介護サービスを守るための施策を充実すべきと考えるが、その所見

答弁 ①基本報酬の引下げによる影響については、サービスの利用者数等変動の要素や事業所による特



子ども達への対応は

環境の充実につなげる



質問動画

ねぎ かずゆき
根宜 和之 議員



れたことで、私立施設においては運営費が増加するため、教育・保育施設の受け入れ環境の充実につながっている。

質問 ①国は保育士の配置基準を76年ぶりに見直し、質の高い保育の実現を図っていくとしている。そこで、保育士の配置状況と質の向上について伺う。

②発達障がいと診断される子どもが大幅に増加しているが、確定に至らない子どもへの加配^(※)認定は非常に難しい。国は各自自治体の判断により可能としているが、市の認定基準はどうなっているのか。

答弁

①公立の施設の職員配置は、今回の見直し前から配置基準を満たしており、私立施設についても、3歳以上の受け入れのある全ての施設が今回の見直しされた職員配置を上回っていることを確認した。今回の見直しによって職員配置の加算が増額さ

職員の賃金カットは、正当性がない

新庁舎建設のための基金として
積み立てたい



質問動画

わだ しょういちろう
和田章一郎 議員



況があり、新庁舎建設の基金として積み立てたいと考えている。職員の離職など、一定の影響は生じるものと考えている。しかし、市民サービスに影響を与えないよう、引き続き職場環境の整備や人員の確保に努めていきたい。

市民負担については、人口減少が進んでいる状況でも、一定程度の経費は掛かり、公共料金も高くなるを得ない実態があるため、ご理解、ご協力を頂きたい。

ふるさと納税は、貴重な自主財源の一つであり、返礼品を充実させることで寄附額を増やし、何度でも寄附をしていただけるような状況をつくりたい。返礼品提供事業者の増加や種類の確保、また、様々なイベントにてPRを行うことで、認知度の向上や官民一体となった取り組みとなるよう努めたい。

和田議員その他の質問項目

- ・「九条の碑・大田」建立に係る行政財産の使用
- ・大田市内における書店撤退後の取り組み

質問

新庁舎建設基金の上乗せ財源を目的とする「職員の賃金カット」は、全国でも例を見ない愚策である。そこまで大田市は窮しているのかと、全国に汚名を残してしまつた。

人口の減少により公共料金等が上がり、市民負担が大きくなるのはと、それだけでなく市民は心配している。定住対策などにもマイナスの影響は大きいと危惧する。

低迷するふるさと納税の増額推進を、市長が先頭に立って旗振りするなどの努力によって、市財政を改善することこそ、今、求められていると考えるが、所見を伺う。

答弁

職員給与削減については、苦渋の選択をせざるを得ない状



▲保育園の様子

ている。当市において、特別支援学級に在席している場合は、対象児童として認定するように運用している。

※加配とは、通常の職員数に加えて担当者配置すること

常任委員会報告

付託案件の主な審査内容

◎委員長 ○副委員長

総務教育委員会

(政策企画部・総務部・消防部・出納室・教育委員会・他の委員会に属さない事項)

◎胡摩田弘孝 ○伊藤 康浩

大田市長、副市長及び教育長の給与の特例に関する条例制定(人事課)

新庁舎建設に係る財源確保に向け、令和7年4月1日からの5年間、市長の給料月額を20%、副市長の給料月額を15%、教育長の給料月額を10%減額(現市長が引き続き在職する場合、同年10月29日まで30%減額)



大田市職員の給与の特例に関する条例制定(人事課)

【賛成少数で否決】

新庁舎建設に係る財源確保に向け、令和7年4月1日からの5年間、行政職給料表の適用を受ける職員の給料月額を2~7%減額

問 新庁舎建設に向けた基金の積み立ての内容はどうか。

答 土地開発基金からの積み替え分9,000万円、給与の減額1億円(特別職450万円、職員5,000万円、会計年度任用職員4,500万円)、島根県住宅供給公社より賃貸住宅の建設負担金の余剰金1,200万円を積み立てる。

意見 ・賃金カットではなく、国や県の施設、空き家等を活用するなど、身の丈に合った庁舎を検討すべき。
・給料アップが叫ばれる中で時代に逆行している。給与が下がれば、優秀な人材が流失することになる。
・厳しい財政状況を考慮し、労使間で交渉され妥結して示されたものであり、議員は受け止めて採決すべき。

・令和7年度一般会計予算、その他議案13件については、原案どおり可決、条例1件が否決されました。

民生委員会

(健康福祉部・環境生活部・市立病院)

◎森山 幸太 ○月森 和弘

予防接種事業(健康増進課)

感染症の社会的まん延予防及び個人の重篤化予防のため、定期予防接種を医療機関委託による個別接種で実施

問 带状疱疹についての周知はどうか。

答 対象の方には個人通知する。近隣の出雲、江津の医療機関でも受けられる体制は整える予定。

省エネ家電買換支援事業(環境政策課)

一般家庭の経費負担を軽減し、二酸化炭素排出量削減を推進するため、省エネ家電製品(エアコン・冷蔵庫)の買換えに対し、補助金を交付

問 大型電気店もあるが、まちの電気屋で購入する仕組みはできないか。

答 市内店舗で購入した新品のものに限定しており、まちの電気屋の購入促進も盛り込みながら周知を検討する。

自然環境保全事業(環境政策課)

三瓶山公園施設や中国自然歩道などの管理経費

問 男三瓶山頂トイレについて、使用回数の制限はあるか。

答 回数制限はない。年間2万人程度が利用できる処理槽を設けている。



・令和7年度一般会計予算、その他議案19件について、いずれも原案どおり可決されました。

産業建設委員会

(産業振興部・建設部・上下水道部・農業委員会)

◎根宜 和之 ○塩谷 裕志

公共施設緊急補修・修繕対策事業(建築営繕課)

市有建築物等の緊急点検による危険個所の緊急補修・修繕対策を実施

問 新たに修繕が必要となったものは、今後はどのような流れで予算計上するのか。

答 所管課が判断し、予算計上する。

意見 今後は問題が発生して対応する形に戻る可能性がある。一括して取りまとめるなど、優先順位を協議する体制について検討してほしい。



道路維持事業(土木課)

市道の維持管理に係る経費(舗装補修、維持工事、除草ほか)

問 地元要望に対して、どの程度対応できているのか。

答 8~9割は対応している。残り1割は大きな予算を組む必要があり、応急処置をしながら対応を検討している。

意見 住民の理解と協力を得て体制などを見直し、コストも抑えながら要望に応える方法がないか検討してほしい。

令和7年度大田市水道事業会計予算(水道課)

問 補填財源について、今後の見通しはどうか。

答 令和8年度以降は枯渇していく状況であり、料金改定をしないと運営できない。

意見 水道料金の改定について、市民に理解してもらえよう情報公開や周知に努めてほしい。

・一般会計補正予算 その他議案16件について、いずれも原案どおり可決されました。

問 職員一人当たり何㎡として計算しているのか。人口減に見合った職員数の減が可能なのか。
答 計画段階では、基本計画に明記してある390名で計算している。ABW^(※)やフリーアドレス、電子化という事で一人当たり5.8㎡とした。

問 建物(分散方式)でいくのか。
答 現庁舎に残る課はないが、現在、市が所有している施設に入れる部署があれば、そこに入る。そういう意味での分庁舎方式と考えている。

問 物価上昇はあると思うが、加味されているのか。
答 81億円の単価について、実勢価格ではなく、他の似たような庁舎建設の単価64万円を参考に、上昇を見込んで75万円としている。

新庁舎整備基本設計に係る議会関係検討事項

新庁舎整備基本設計に係る議会関係検討事項について、建設部長・建築営繕課長他担当職員が出席のもと、委員会を開催した。

委員長 石田 洋治

新庁舎建設調査検討
特別委員長中間報告
〔12月17日、1月28日開催〕

検討段階ではあるが、分庁舎にすることで、本庁舎に入らない職員数を差し引くと330名ぐらいになる。削減という事ではなく、分散配置による機能維持という事を考えている。

問 財源確保について、今の制度が延長されることが前提で、国からの緊急防災減災事業債と脱炭素債併せて、充当できる金額はどれくらいを見込んでいるのか。
答 概算だが、庁舎では400~1200㎡が対象になる。駐車場では、1~2階の2200㎡が対象となる。それが緊急防災減災事業債の条件に当てはめると、庁舎は2~6億円が対象。駐車場は約1.7億円という試算をしている。

意見

・いかに安く効率的なもの、現在あるものを利用するかが大事。
・議場のモニター設置について検討すべき。
・市民に理解してもらうためには、市民が分かりやすく参加しやすい説明会に取り組みべき。

※ABWとは、目的や業務内容に合わせて、自由に働く場所や時間を選択できる働き方のこと。

議会活性化検討

特別委員長中間報告

〔12月24日、1月17日開催〕

委員長 小林 太

オンライン化に伴う条例・規則等の改正

全国市議会議長会の標準委員会条例と標準会議規則をベースに、大田市版として文言を追加した資料を基に議論を進める。

オンライン会議での「現にいる場所」について、本人確認は現時点では信用する事で良い。

また、秘密会や傍聴人に関しては、注意事項で「現にいる場所にオンライン会議出席者等以外の者を入れないよう努める事」とあり、これを遵守する。対策として、オンライン会議出席委員の提出義務である申請書の下欄に、現にいる場所での注意事項を追加する。

議会活動広報

ぎんざんテレビのデータ放送への追加は、想定以上の費用がかかるため、無料で投稿出来る「お知らせひろば」を活用する。

LINEは、大田市のアカウントを活用する。

議会日程や一般質問の一覧表、議会だより、議会報告会の案内などが想定される。広報おおだ、議会だよりなどにQRコードを貼り付けるなど、アカウント数を増やす努力をする。

常任委員会等の在り方

将来を見据え、2委員会制も検討しておく必要があるため、2月18日に江津市議会へ視察した。

各種団体との意見交換会

大田市青年協議会と調整中である。

政務活動費

按分率について、個々の議員が状況に併せて按分しており、正当性があれば問題ないため、一律に決めることは困難である。

しかし、増額するべきという意見も多くあり、そのためには根拠が必要である。現在は12万円に達すれば、それ以上を報告しない議員が多いが、7年度分からは総額を報告し、実態の把握につなげてはどうかという意見あり。

会派制

メリット、デメリットを引き続き調査研究する。

行財政改革

特別委員長中間報告

〔2月13日開催〕

委員長 松村 信之

副市長、総務部長・担当課長が出席のもと、委員会を開催した。

大田市定員管理計画

定員削減に努めるべきではないか。

非常に業務は増えている。住民サービスの維持は大事なことであり、行政改革には常々取り組んでいる。

計画で示された職員数や人件費は適切か。

限られた財源、人員の中で効率的な住民サービスを行っている。市民のためになつている事業かを、職員一人ひとりが考え、協議をしていくなどして業務に当たら。優先度を議論しながら、業務削減を図りたい。

デジタル化で人員削減できるのか。

デジタル化の目的は、市民の利便性向上と、職員の負担軽減になることである。現在、書かない窓口、来なくてもいい窓口を進めるためにプロジェクトチームを作っている。

新庁舎に移った時に対応できるように考えている。

国民スポーツ大会の人員配置はどうか。

来年度から新たに部署を設置予定。

退職者が多いが、理由について原因究明しているのか。

近年、若手・中堅職員の退職が多い。家庭の事情や体調不良、業務の適正など理由は様々だが、相談しづらい、職員からのサポート不足による業務負担の増加という理由もある。まずは日常的な声掛けや、各職場でコミュニケーションを取ることが必要と思っている。

採用確保のための方策は、職員の相談先はあるか。

第1回の職員採用試験について、島根県、松江市、出雲市と試験日をずらしたところ、受験者・採用者ともに増加した。技師の確保のために、今年度から通年募集、中途採用を行い、2名の採用につながった。

職員の相談先は、人事課が窓口。保健師を配置し、外部の臨床心理士にも相談できるようにしている。

賃金カットについて、職員の意欲低下をどう考えているのか。

苦渋の決断をし、職員にお願いしたものである。すでに職員組合と協議して合意済みであり、3月議会において示したい。

常任委員会視察報告

総務教育委員会

日時：令和7年1月22～24日

視察事項

- ・佐賀県武雄市
武雄市図書館・歴史資料館
- ・佐賀県多久市
学校教育のICT化
義務教育学校
国民スポーツ大会
- ・福岡県八女市
八女市予約型乗り合いタクシー
福岡県宗像市
リノベーションまちづくりの推進の取り組み

◆総務教育委員長 胡摩田弘孝

佐賀県武雄市

来館者の伸び悩み、利用者の固定化を打開するため、2013年のリニューアルを機に指定管理者制度を導入し、スターバックスコーヒー、蔦屋書店、図書館の一体化を図り、学生をはじめ、多くの方が利用している。

2017年10月には、子育て世代の利用拡大のため、こども図書館を増設する。

ほぼ毎日いろいろなイベントが企画され、市民の憩いの場として重宝されており、集客は年間100万人を超える。

市は約2億円の管理料を支払っているが、集客による経済効果や、管理者からの家賃収入もあり、多くの地元雇用にもつながっている。

委員からは図書館の運営手法や相乗効果のヒントを頂いたとの意見があった。



▲武雄市図書館

佐賀県多久市

義務教育学校

平成24年から学校統合を進め、平成29年度には義務教育学校は3校となる。6・3制から4・3・2制を導入し、9年間で教育課程を修了する。

進級の調整は必要だが、通常の教育との差異はない。中1の入学式、小6の卒業式がないので、教職員の負担は軽減できる。

統合については、地域と学校、学校同士で、意見交換が出来る仕組みを作ることが大切とのことであった。

学校教育のICT化

市独自でICT支援員を配置し、地域・ふるさと学習を推進している。

委員からは、支援員は外部委託するよりは安くて、効率的な方法で対応しており、当市も参考にすべきとの意見があった。

国民スポーツ大会

昨年、多久市では弓道を担当した。当市も2030年に弓道を受け持つため、弓道場の見学をした。スタッフについては、ボランティアを市民に募集したが集まらず、中学生や高校生に補助員をお願いしたとのことであった。

福岡県八女市

日常生活に必要な移動手段を確保するため、ドアード型（ドアンド交通）を導入し、住民が安全・安心して暮らせる地域社会の実現を目指している。

住所・電話番号等を事前登録しス

マホから予約し、料金は片道300円で、旧市町を超える場合は400円である。

主な利用者は高齢者で、まだ運転している方もいるが、免許を返納する前に利用方法等について知って頂くために、利用を呼びかけている。

免許を返納された方には乗り合いタクシー、公共バスの共通券6万円分を支援している。

委員からは、当市も各地域により事情が異なるため、地域に見合った仕組みを考えていかないといけないとの意見があった。

福岡県宗像市

「日の里団地」は、今から50年前に完成し、九州最大の集合住宅であったが、入居者の減少や、老朽化もあり、2020年に団地を解体し、団地再生プロジェクト「さとづくり48」がスタートした。

市、民間、地域住民の有志で結成された運営組織を作り、自分たちで改装・修繕し、新たな拠点場所に生まれ変わった。

市民の憩いの場の提供や、イベントの開催など、自分たちの地域のことを考える機会となっているとのことであった。

委員からは大変参考となったが、改修等の費用や、設備にも課題もあるとの意見があった。



写真で見る議会日誌

2/5

全国市議会議長会理事会・ 評議員会合同会議



2/14

中学校拡大生徒会



3/25

山村留学センター 修園のつどい



4/4

島根県市議会議長会 春季定期総会(大田市開催)



お問い合わせ先・大田市議会事務局
(TEL: 0854-83-8137)



地域や職場のグループで勉強会はいかがですか。授業の一端での見学もお待ちしています。団体での傍聴は、事前に議会事務局までご連絡ください。

◇傍聴席は定員64人です。傍聴は、市政に関する状況や方針、地域の課題なども取り上げられる一般質問がおススメです。臨場感あふれる議場でのやりとりをぜひご覧ください。

次の定例会の予定は6月です。市議会を身近に感じる良い機会です。

議会を傍聴
してみませんか

お気軽に
どうぞ!



編集後記

今年の2月は、雪の日が多く、除雪費用に補正予算が組まれました。昨夏の猛暑、今年の寒波と大雪、異常気象を感じざるを得ません。

3月2日、「出雲・湖陵道路」、「湖陵・多伎道路」が開通し、県内東部の山陰道が全てつながりました。交通の利便性が向上し、人流・物流・産業・観光など様々な分野での交流促進が期待されます。

今年は、平成17年の旧大田市・温泉津町・仁摩町の合併による新生大田市の発足から20年の節目を迎えます。様々な記念事業も予定されますので、多くの皆様にご参加いただきたいと思います。

(宮脇 康郎)

広報広聴委員会

- 委員長 小川 和也
- 副委員長 胡摩田 弘孝
- 委員 石田 洋治
- 委員 宮脇 康郎
- 委員 清水 賢次
- 委員 柿田 好
- 委員 伊藤 康浩

編集・発行 〒694-0064 島根県大田市大田町大田口1111 TEL: 0854-83-8137 FAX: 0854-82-9927
大田市議会 <https://www.city.oda.lg.jp/> E-mail: o-gikaijimu@city.oda.lg.jp